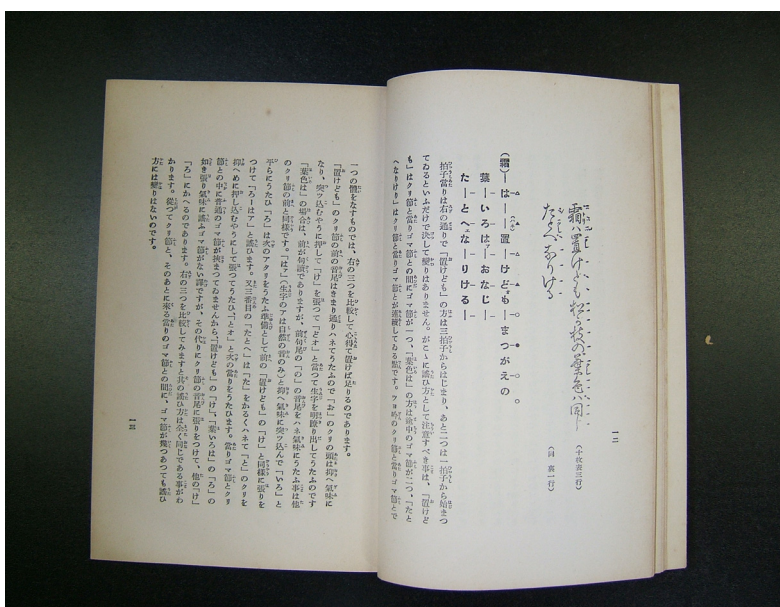


吉田魯洋 『クリ節 宝生流うたひ方叢書』

巻末の広告によれば、この叢書は、クリ節、マワシ節、次第、サシ、ハリ節、詞、それぞれを扱う六巻からなる。このクリ節の巻は、内組第一冊に収められる「高砂、田村、熊野、班女、鶉飼」の中からクリ節をとりあげ、徹底解説するもの。クリ節そのものは、とくに、地拍子には関係しないが、叢書の一つとしてここにあげておく。



標題 内題…クリ節 宝生流うたひ方叢書

標題紙…宝生流うたひ方叢書 クリ節

奥附…「宝生流うたひ方叢書」クリ節

その他…クリ節 宝生流うたひ方叢書(目

次・背)、クリ節(表紙)

著者 奥附…吉田只雄(魯洋)

その他の場所…吉田魯洋(序・標題紙・

背)

出版 版次…再版

出版地…東京

出版社…わんや書店

出版年…昭和8(1933)

その他の場所…

形態 冊数…一冊 頁数…一〇七頁

寸法…19×13(cm)

状態 写本版本の別…版本 現物複写の別…現物

備考 初版は昭和七(一九三二)年。宝生重英

校閲。